

今後の人、自転車データ活用のニーズ

交通結節点の整備

国道15号・品川駅西口駅前広場の将来の姿

国道15号・品川駅西口駅前広場
事業計画「中間とりまとめ」(概要)

品川駅周辺地域は、新たな国際交流拠点の形成に向けて、道、駅、まちが一体となった都市基盤の整備を進め、「世界の人々が集い交わる未来型の駅前空間」を目指します

◆次世代型交通ターミナル◆

- 最先端のモビリティ（自動運転等）の乗降場を集約した次世代モビリティターミナルを配置



◆開発計画と連携した複合（交通・防災）ターミナル◆

- 民間の開発計画と連携し、交通と防災を融合させた複合ターミナルを配置
- タクシー、ツアー系高速バス、次世代モビリティ等の乗り換えを可能に

<交通結節機能>
次世代モビリティ (例)



写真：トヨタ自動車のe-palette



交通ターミナル

写真：JICA 新宿

<防災機能>



写真：J25 品川地区/救護物資の保管状況 (品川一丁目消防署長若原センターホームページ) <http://www.119.or.jp/>



情報拠点

写真：東日本大震災時の対応 (出典：国土交通省ホームページ) <http://www.moud.go.jp/kasid/07ka/kadrn/s4tgg/17nax2.r1m1/> を加工して作成

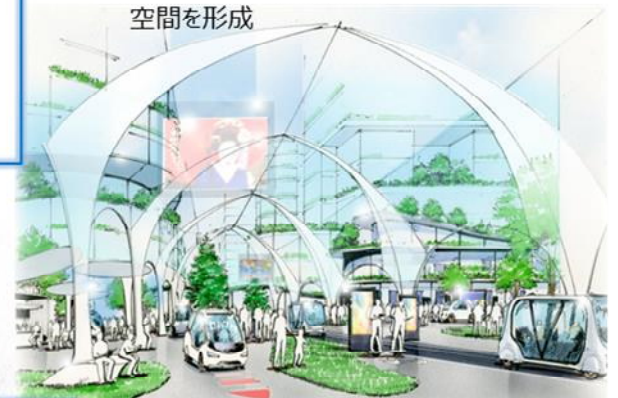


横浜側から見た品川駅西口駅前広場の機能のイメージ

※図解に必要な図解をイメージしたものであり、厳密な内容を決定したものではありません

◆シンボリックなセンターコア◆

- 利用者動線の交差部には連携の拠点となるセンターコアを配置
- 交通結節の各空間を結ぶシンボリックな空間を形成



◆人々が集う賑わい広場◆

- センターコアの南側には、人々が集い、憩う賑わい広場空間を配置
- 有事の際には、防災拠点としても活用



写真：リーナーセンターベルリン(ドイツ・ベルリン)



写真：ショッピングモールイール・マニア・アパレル



写真：ソティル通り(ドイツ・フランクフルト)

賑わい空間のイメージ

観光地渋滞対策の推進

観光地域



※地域公募(H29)により選定(鎌倉、京都等)

訪日観光客の増加



頻発する交通渋滞



自動車

<渋滞・事故の解消>

- 交通需要マネジメント(TDM)
- 信号制御、交通規制 等
- パーク&ライド駐車場整備 等

歩行者

<周遊環境の改善>

- 観光施設の混雑情報提供
- 歩きやすい道路空間への再編
- 多言語による案内表示 等

公共交通

<利便性の向上>

- 乗換情報・位置情報の提供
- シャトルバスの運行
- 自動運転車の活用 等

共通情報基盤(産学官連携)

ETC2.0等を活用した情報収集・制御



AIを活用した分析・予測

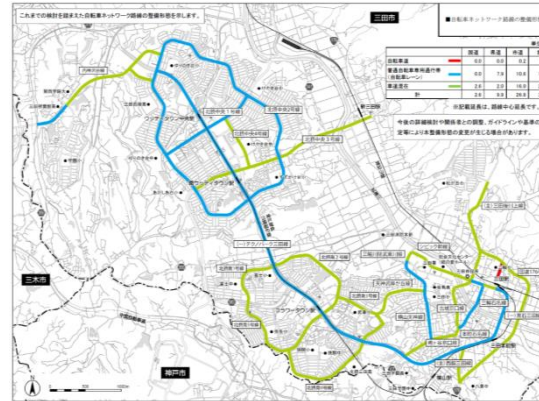
自転車利用の推進

自転車通行空間の計画的な整備推進

地方公共団体における自転車活用推進計画の策定を促進するとともに、**歩行者、自転車及び自動車が適切に分離された自転車通行空間の計画的な整備**を促進する。

<関連する講ずべき措置>

- 地方公共団体における自動車活用推進計画策定の支援
- 道路標識・道路標示・信号機の適切な設置・運用 等



<自転車ネットワーク計画の例>
(兵庫県三田市)



<自転車通行空間明示の例>
(東京都港区)

【出典：三田市】

まちづくりと連携した総合的な取組の実施

歩行者・自転車中心のまちづくりと連携し、**生活道路における通過交通の抑制や無電柱化と合わせた自転車通行空間の整備**についての総合的な取組を実施する。

<関連する講ずべき措置>

- 生活道路における交通安全対策の実施
- 無電柱化と合わせた自転車通行空間の整備 等



<生活道路における狭さく部整備例>
(国交省資料より抜粋)



<無電柱化と合わせた通行空間の整備例>
(愛媛県松山市)

重要物流道路を契機とした「新たな広域道路交通計画」の策定について

I 今後の道路計画の主な課題 （現計画※はH6策定、H10以降未改定） ※広域道路整備基本計画

- 新たな社会・経済の要請に応えるとともに、総合交通体系の基盤としての道路の役割強化や、ICT・自動運転等の技術の進展を見据えた未来志向の計画が必要。

新たな国土構造の形成

- ・ スーパーメガリージョンの実現
- ・ 中枢・中核都市等を中心とする地域の自立圏の形成 等

グローバル化

- ・ インバウンドへの対応
- ・ 国際物流の増加への対応 等

国土強靱化

- ・ 災害リスク増大への対応
- ・ 代替機能の強化の必要性 等

各交通機関との連携強化

ICT活用・自動運転社会への対応

II 新たな広域道路交通計画の策定

- 各地域において中長期的な観点からビジョン、計画を策定（定期的に見直し）

「平常時・災害時」を問わない「物流・人流」の確保・活性化

(1)

広域道路ネットワーク
計画



(2)

交通・防災拠点
計画



(3)

ICT交通マネジメント
計画

重要物流道路の指定・地域高規格道路等の広域道路ネットワークの再編 等